

# 八尋和美

指揮活動50年記念  
東京混声合唱団特別演奏会



指揮 **八尋和美**  
Conductor: YAHIRO Kazummi  
ピアノ **若林千春**  
Piano: WAKABAYASHI Chiharu  
尺八 **関一郎**  
Shakuhachi: SEKI Ichiro

2014年 **7月25日** 日金  
19:00 開演 (18:30 開場)

渋谷区文化総合センター大和田  
さくらホール

入場料 (全席自由・税込み)

一般 **4,000** 円 学生 **2,000** 円

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

前売り・問い合わせ

東京混声合唱団事務局

〒160-0005 新宿区愛住町 23 番地

ベルックス新宿ビル II 6F

TEL 03-3226-9755 FAX 03-3226-9882

<http://toukon1956.com>

前売り

楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp>

東京文化会館チケットサービス TEL 03-5685-0650

東京コンサーツ <http://www.tokyo-concerts.co.jp>

(東京コンサーツHPで予約をして、セブンイレブンで支払い、受け取りができます。)

主催 **東京混声合唱団**

後援 **八声会 / 渋谷区合唱連盟**

Program

- パレストリーナ：作曲 **バビロン川のほとりで**  
Giovanni Pierluigi da Palestrina (1525-1594) *Super flumina Babilonis*  
鹿が谷川を慕うごとく  
*Sicut cervus desiderat*
- グレゴリオ聖歌 **アヴェ・マリア**  
Gregorian Chant *Ave Maria*
- ヴィクトリア：作曲 **アヴェ・マリア**  
Tomás Luis de Victoria (1548-1611) *Ave Maria*
- おおだいなる奇跡  
*O Magnum Mysterium*
- J. バッハ：作曲 **人生は影のごとし**  
Johann Bach (1604-1673) *Unser Leben ist ein Schatten*
- シュッツ：作曲 **全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ**  
Heinrich Schütz (1585-1672) *Jauchzet dem Herren, alle Welt*
- J.S. バッハ：作曲 **われ汝を捨てず、されば祝福したまへ**  
Johann Sebastian Bach (1685-1750) *Ich lasse dich nicht, du segnest mich denn, BWV 157*
- メンデルスゾーン：作曲 **いと高き神に栄光あれ**  
Felix Mendelssohn (1809-1847) *Ehre sei Gott in der Höhe*
- 柴田南雄：作曲 **追分節考**  
SHIBATA Minao (1916-1996) *—シアターピース—*  
(1973年東京混声合唱団委嘱作品)
- 若林千春：編曲 **今ひとたびの** 映画「会議は踊る」より  
WAKABAYASHI Chiharu (1961-) *ハイマン：曲*
- アニー・ローリー **アニー・ローリー** 山上路夫：訳詞  
J.D.スコット：曲
- 島唄 **島唄** 宮沢和史：詞 / 曲
- 月の沙漠 **月の沙漠** 加藤まさる：詞  
佐々木さくら：曲
- だんご 3兄弟 **だんご 3兄弟** 佐藤雅彦、堀江山朗：詞  
内野武治、堀江山朗：曲



# 八尋和美 指揮活動 50 年記念 東京混声合唱団特別演奏会

## 八尋和美 YAHIRO Kazumi (指揮)



1931 年福岡市に生まれる。1956 年東京芸術大学卒業。声楽を矢田部勁吉氏に、指揮法を渡邊曉雄氏に師事。芸大卒業と同時に東京混声合唱団の創立に参加。以来、同団のコンサートマスターとして、団のトレーニング、編曲、指揮者として活躍。1969 年東京混声合唱団指揮者に就任。同団との全国的な演奏活動の他、アマチュア合唱団の指揮、合唱指揮者の育成などにも優れた手腕を発揮している。1982 年文化庁在外研修員として、東西ドイツで合唱指揮法の研鑽を積む。東京芸術大学講師、くらしき作陽大学客員教授、東京混声合唱団正指揮者を歴任する。

### メッセージ 八尋和美

昨年 6 月の梅雨どき、風邪をこじらせた私は、全ての仕事を断り自宅に引き籠っていました。その暗い雰囲気の中に突然射し込んで来た光が、この度の東混演奏会への指揮依頼のお手紙でした。

2002 年に、私的な事情で団を辞してから 10 年以上にもなります。既に遠い立場の私に、再び指揮する機会を頂いた事はこの上無い光栄の至りです。

東混在籍中は、歌手・コンマス・副指揮者・正指揮者等、それぞれ異なった立場で合唱音楽に向き合ってきました。その間の体験の貴重さを、団を離れた現在、常に実感しているところです。

今回の演奏会プログラムの前半は、パレストリーナに始まりバッハを経てメンデルスゾーンに至る迄を、二重合唱等のアカペラでお聴かせします。後半は得意のレパートリーから「追分節考」、そして若林千春の個性的編曲による楽しい歌の数々を聴いて頂きます。

東混は常に新しい曲にチャレンジしている団体です。私が離れて 12 年の歳月は、想像を絶する変容を遂げている事でしょう。

東混と私、お互いが長年月を経てしか見えて来ない何かを、ひそかに期待しているところです。

## 東京混声合唱団 TOKYO PHILHARMONIC CHORUS

1956 年、東京芸術大学声楽科の卒業生により創設された日本を代表するプロ合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。

東京、大阪での定期演奏会、各地方での特別演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間 200 回の公演のほか、レコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた 202 曲を数える作品群をはじめ、内外の古典から

現代作品までと全合唱分野を網羅している。

文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、創立 20 周年企画「合唱音楽の領域」によるレコード・アカデミー賞などを受賞している。1996 年より日本を代表する芸術団体として「文化庁特別重点支援」の指名を受けている。2007 年、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞を受賞。

2010 年 7 月にフィンランド公演を開催し絶賛を博した。

<http://toukon1956.com> (ホームページ)

<https://twitter.com/toukon1956> (ツイッター)

<http://www.facebook.com/tokyokonsei> (フェイスブック)

## YAHIRO Kazumi & TOKYO PHILHARMONIC CHORUS

2014 年 7 月 25 日 金 19:00 開演 (18:30 開場)

渋谷区文化総合センター大和田  
さくらホール

※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

